

[TOP page](#)[資料室](#)[イベント情報](#)[講師を探す](#)[Worker's 広場](#)[関連リンク](#)

資料室


[HOME](#) | [資料室](#) | [一般教養](#) | [語彙スキル](#) | [つながりづくりのガイダンス \(5\)](#)
[労働組合](#)[労働者福祉・共済](#)[一般教養](#)[社会保障](#)[労使トラブル法律相談Q&A](#)[労働関係法](#)[経営全般](#)[人間関係とコミュニケーション](#)[ライフプラン](#)[男女共同参画](#)[公務員関係法](#)[日朝の歴史](#)[7つの習慣](#)[中東の歴史](#)[ボランティア活動](#)[環境活動](#)[社会貢献活動](#)[自己啓発](#)[生涯学習](#)[外交・防衛問題](#)[資本論](#)[教育カリキュラム](#)[日本国憲法](#)

つながりづくりのガイダンス (5)

「つながり」づくりには、必ずエネルギーが必要

理解のカギ：ひとつのレベルで「つながり」づくりのスキルを学べば、それが次のレベルの「つながり」づくりに役立つ

1対1の場合

ほとんどの人は、集団や講演よりも、1対1のほうが「つながり」をつくりやすいと考えている。基本的にはその通りだと思う。

集団よりも1対1のほうが練習する機会が多い。

大人数の前で喋ることへの不安を克服するには、1対1で喋る際に培ったスキルを活用できるよう、練習すればいい。

まずは、「つながり」づくりに使える才能や能力をかたっぱしから利用することだ。

1対1での「つながり」づくりには、次の点を心がけていただきたい。

- ・相手に関心を示す
- ・相手を尊重する
- ・自分よりも、相手の関心を優先する
- ・相手に関する感謝を、本人にきちんと示す

集団の中にいる場合

1対1で一体感をつくれるようになったら、そこで伸ばしたスキルや、うまくいった強みは何だったか、検証してみよう。

どうすればそれを集団でも活かせるだろうか。

簡単に応用できるのはどれだろうか。

どれを集団向けに“翻訳”し、変更しなければならないだろうか。

検討し、応用しよう。

さらに先に挙げた1対1の4つのポイントを、集団向けに変更しよう。

- ・集団内のひとりひとりに問いかけをして、それぞれに関心を示す
- ・集団の前で、メンバーそれぞれの価値にスポットライトを当て、尊重する
- ・ひとりひとりの価値を高めることに主眼を置く。価値を引き出したい、という意図があることを示す
- ・皆の前で、それぞれに対する感謝を示す

講演をする場合

集団での「つながり」づくりに慣れてきたら、ふたたび、そこで効果的だったものを検証してみよう。

大人数でも効果の出そうなものはあるだろうか。

ただし、聴衆の規模が大きくなれば、それだけコミュニケーションにエネルギーを要する点を忘れないこと。

「つながり」づくりのプロセスは、次に挙げる作業から始めていただきたい。

- ・聴衆に対して、こちらが関心を持っていることを示す。可能なら講演の前に顔を合わせて挨拶する。講演の最中は、聞き手のそれぞれがユニークで大事な人間であると理解している旨を示す
- ・入念な準備をしていく。きちんと準備してきたと伝われば、聴衆を尊重していること、聞き手が講演に参加した目的や、割いた時間を大事にしていることをわかってもらえる
- ・自分のほうが聞き手のためにここにいるのだ、と示し、聞き手を優先する。私は積極的に質問に答え、講演後も残って質問に答え、サインにも応じることで、この要件を満たそうとしている
- ・聴衆に感謝を示し、時間を割いてくれたことに対してお礼を言う

資料に関する解説やサイト内ブックマーク、簡単なクイズもできる無料会員登録のお申し込みはこちらになります。

Worker's Library 会員登録

お申し込みはこちらです。

[>>一覧へ戻る](#)

傾聴

語り部スキル

🔍 キーワード検索はこちら

🔍 サイトマップ 🔍 このサイトについて 🔍 個人情報保護の取組みについて

🔍 ページTOPへ

TOP page

資料室

イベント情報

講師を探す

Worker's広場

関連リンク

Worker's Library 静岡で働く人のための資料閲覧サイト
JAPANESE TRADE UNION COFEDERATION DB SITE 【ワーカーズ・ライブラリー】

Copyright© WORKER'S LIBRARY All rights reserved.